

令和 7 年度

戸山小の生活



新宿区立戸山小学校

令和7年度 生活時程表

	月 (A時程)	火 (A時程)	水 (B時程)	木 (A時程)	金 (A時程)
8:10	開 門				
	登 校				
8:30	健 康 観 察				
8:35	全校朝会	朝学習/朝読書		朝会・集会	朝学習/朝読書
8:45					
8:50					
1			8:35~ 9:20		
9:35					
9:40					
2			9:25~ 10:10		
10:25	中 休 み				
10:35					
10:40					
3			10:25~ 11:10		
11:25					
11:30					
4			11:15~ 12:00		
12:15	給 食 (水曜日 12:00~12:40)				
12:55	昼休み (水曜日 12:40~12:50)				
13:15					
13:20					
5			12:55~ 13:40		
14:05					

14:10						14:10
6	下校指導		13:45~ 14:30			14:55
	委員会(45分) (14:15~15:00) クラブ(60分) (14:15~15:15)	下校指導・清掃	下校指導	下校指導	下校指導・清掃	
14:55	最 終 下 校					14:55

14:20

委員会 15:10

クラブ 15:25

15:10

14:45

3時間 11:25

4時間 12:55

5時間 13:55

15:10

15:10

下校時刻

一日の過ごし方

みんながなかよく、気持ちよくすごせるように、約束を守りましょう。

1. 登校

- ① 登校時間を守ります。(8:15~8:25)
- ② 必ず、校ぼうをかぶって登校します。
- ③ きめられた通学路を歩きます。
- ④ できるだけ友達と一緒に来ます。
- ⑤ 右側を一路か二列で歩きます。
- ⑥ まがり角や道路の横断は、左右を見て安全を確かめます。
- ⑦ ガードレール(白線)の内側を歩きます。
- ⑧ 雨の日は前方に気をつけます。

2. 始業前

- ① 先生・主事さん・友達に、元気よくあいさつをします。
- ② 上履きに必ず名前を書きます。
- ③ 持ち物のせいとんをします。
- ④ わすれものをとりにかえったり、電話をかけたりしません。
- ⑤ まどを開け、きれいな空気を入れます。
- ⑥ 朝会・集会のない日は朝学習をします。

3. 朝会・集会

- ① 35分になる前に、すばやく整列します。
- ② 話をよく聞き、すすんで行動します。

4. 学習

- ① 自分の持ち物には名前を書いておきます。
- ② 自分の持ち物だけではなく、みんなで使うものを大事にします。
- ③ 「～です。」「～ます。」を使って、ていねいな言葉づかいをします。
- ④ 先生や友達の話をよく聞き、自分が話すときは、はっきり話します。
- ⑤ 友達を呼ぶときは、「さん」、「くん」をつけて呼びます。
- ⑥ 特別教室への移動は右側をしずかにならんで歩きます。

5. 休み時間

- ① 時間になったら、しずかに教室を出ます。
- ② ろう下や階段は右がわを歩きます。
- ③ 校舎のうらやろう下や階段、特別教室、学習室などでは遊びません。
- ④ 下級生にやさしくして遊びます。
- ⑤ きまりを守って遊びます。
- ⑥ トイレや水のみ場はきれい使います。
- ⑦ 体育用具はつかいません。
- ⑧ サッカーなどのボールをける遊びはしません。
- ⑨ 晴れた日は外で過ごし、雨の日は教室で静かにすごします。
- ⑩ 休み時間が終わったら、手洗い・うがいをします。

6. 給食

- ① 全員マスクをつけ、必ず手洗い・消毒・うがいをし、ランチョンマットをしきます。
- ② 席について静かに待ちます。
- ③ 当番は白衣を着て、マスクをつけ、静かにじょうずにはいせんをします。
- ④ 食事の前後のあいさつをきちんとします。
- ⑤ 作ってくださった人に感謝の気持ちをもって食べます。
- ⑥ 好ききらいをなくし、きまった時間に食べおわるようにします。
- ⑦ 食器をていねいにあつかいます。

7. 清掃

- ① 友達と協力してしごとを進めます。
- ② きれいになるように心をこめてそうじをします。
- ③ そうじ用具はていねいにつかいます。
- ④ おわったら反省をし、あいさつをします。
- ⑤ 手洗い・うがいをし、教室に戻りましょう。

8. 下校

- ① 下校時刻を守ります。
- ② 先生の許可がないときはのこりません。
- ③ 必ず、校ぼうをかぶって、下校します。
- ④ 交通のきまりを守り、すみやかに帰ります。
- ⑤ 学校に忘れ物をしたときは、おうちの方といっしょに午後4時45分まで取りに来られます。子どもだけで来たり、休みの日に来たりしても学校の中には入れません。

9. 下校後の遊び

- ① 家の人にことわってでかけます。(行き先・友だち・帰る時刻)
- ② あぶない遊びはしません。エアガンで、遊んではいけません。
- ③ 自転車にのるときは、交通のきまりを守ります。
- ④ 二人のりや通行のはげしい大通りではのりません。
- ⑤ 歩道やせまい道路では、歩いている人や自動車に気をつけます。
- ⑥ タヤけチャイムがなるころには、家の近くにいます。
- ⑦ 人通りの少ない所では、何人かの友達とあそびます。
- ⑧ 知らない人に声をかけられてもついて行きません。
- ⑨ 不審者には十分気をつけます。防犯ブザーを身に付けるようにしましょう。
- ⑩ 物の貸し借り・交換はしません。
- ⑪ 友達と遊ぶ時には、お金は持っていきません。
- ⑫ お金の貸し借りや、おごったりおごってもらったりしません。

10. 欠席・遅刻・早退のとき

- ① 原則、すぐーるで8:00までに、保護者の方が連絡します。(すぐーるでの連絡が難しい場合は、電話での連絡でも結構です。また、緊急の場合は、電話で連絡をしてください。)
- ② 遅刻や早退をするときは、保護者の方の送り迎えが必要です。子どもだけでは帰れません。

1 1. 持ち物について

- ① **学習に必要なものは持ってきません。**
- ② 常にハンカチ、ティッシュは身につけます。
- ③ 読書用の本は、3冊程度にします。（本や辞典を図書用手提げに入れて、机の横にかけます。）
- ④ お金は学校に持ってきません。（学校に来る途中や帰りに文具などを買いません。）
- ⑤ 冬は、体操着の上にトレーナーを着てもよいです。（ファスナー・ボタン・フードのないものに限ります。）
- ⑥ 体育時に肌着を着用する際は、替えの肌着を準備することが望ましいです。

～筆箱～

- ① 筆箱は、入学時から箱型でシンプルなものを使います。カンペンケースは使いません。
箱型でも、ファスナー式のものはいけません。
- ② 中には2Bまたは4Bの鉛筆を5本程度と赤鉛筆1本。消しゴムはプラスチック製で白色のものを入れます。
- ③ ネームペンを入れます。（道具箱の中でも大丈夫です。）

～道具箱～

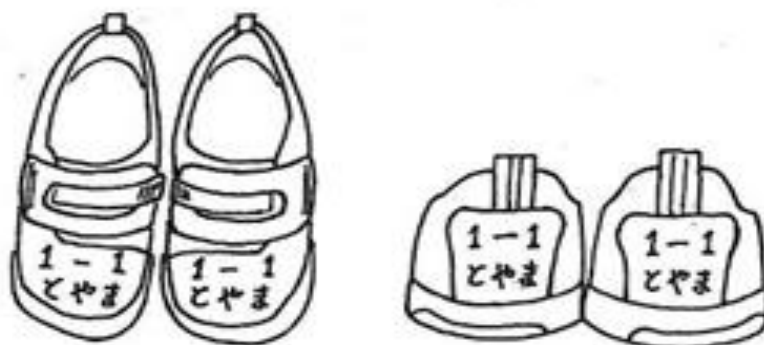
- ① 道具箱の中身は、はさみ・のり・セロハンテープ・色鉛筆（12色）を基本とします。

～専科の持ち物～

- ① 音楽、図工はそれぞれ手提げ袋を用意し、必要なものを入れておきます。

～上履き～

- ① 上履きは白を基本とし、**両足の甲、かかとの部分に必ず名前を書きます。**



12. 開門について

- ① 登下校では、東門を使います。子ども以外は正門を使います。
- ② 登校時の開門時間 8:10~8:25
- ③ 遅刻したときは、正門のインターフォンを押して受付をしてから学校に入ります。
- ④ 下校時の開門時間

3時間	B時程	11:25~11:35
4時間	A時程（月・火・木・金）	13:10~13:20
	B時程（水）給食あり	12:55~13:05
	B時程（水）給食なし	12:15~12:25
5時間 授業	A時程（月・火・木・金）	14:20~14:30
	B時程（水）	13:55~14:05
6時間 授業	A時程（月・火・木・金）	15:10~15:20
	B時程（水）	14:45~14:55
委員会・クラブ	委員会	15:10~15:20
	クラブ	15:25~15:35

※門が開まっているときは、担任の先生や担当の先生が正門まで送って行きます。

あそびのやくそく

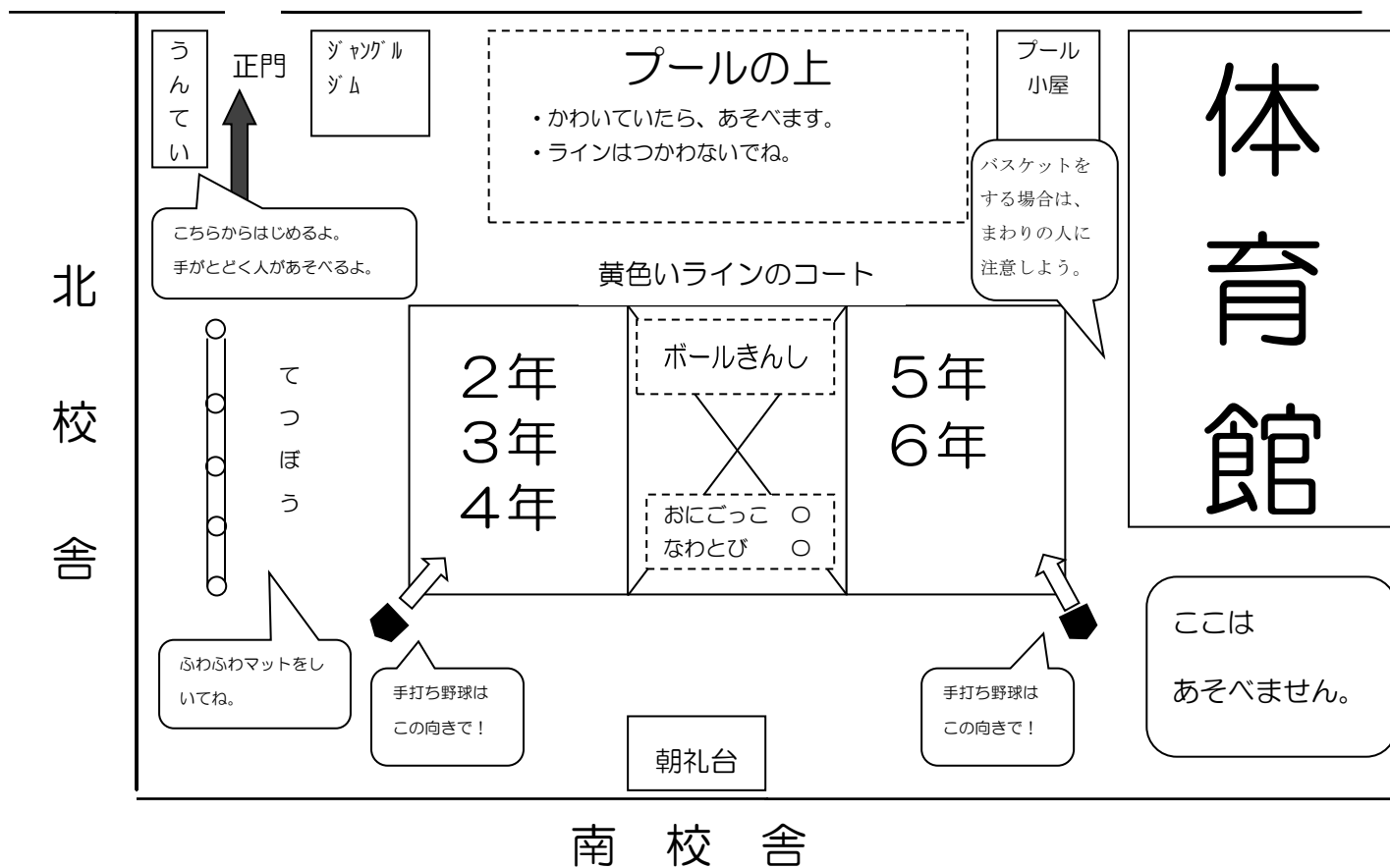
- 時間じかんになってから教室きょうしつを出でます。校庭こうていや体育館たいいくかんまで、歩あるいて移動いどうします。
- 体育倉庫たいいくそうこにおいてあるものは使つかわず、クラスくらすに配くばられているものを使つかって遊あそびます。ボールぼーるが、校しゃや体育館たいいくかんのひさしにのった場合ばあい、看護当番かんごとうばんの先生方せんせいがたをお願いねがいして回収かいしゅうしてもらいます。
- 安全あんぜんのことを考かんがえて、ボールあそをける遊あそびはしません。
- 校しゃや体育館たいいくかんのうら・学童クラブがくどうの横よこなど、人ひとの目めがないところでは遊あそびません。

《校庭こうていのきまり》

- 外そとばきにはきかえ、校帽こうぼうもしくは紅白帽こうはくぼうをかぶります。
- 割り当て場所わあばしょで遊あそびます。
- 赤い道あかみちで遊あそびません。
- 朝礼台ちょうれいだいに乗りません。

《体育館たいいくかんのきまり》

- 決められた曜日きようびに遊あそびます。
- ろく木ろくやボルダリングあそで遊あそぶときは、マッまッっトとをしきます。
- 舞台ぶたいの上うえで遊あそびません。
- とび箱ばこやマッまッっトとへ上あがりません。

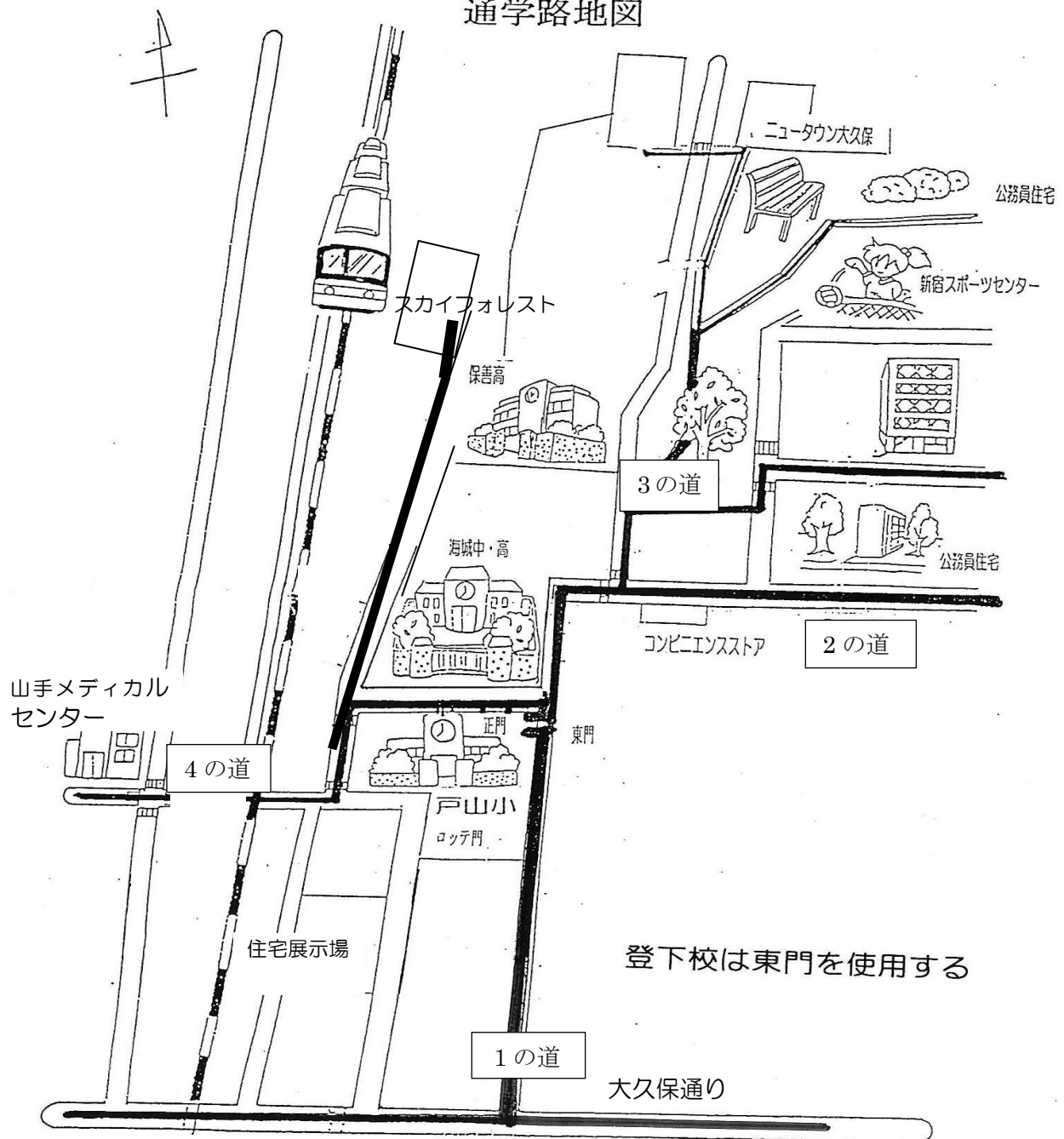


	中休み		昼休み	
	校庭	体育館	校庭	体育館
月	1 ③⑤	4	2④⑥	3
火	②④⑤	1	2③⑥	4
水	2③⑥	5	1④⑤	6
木	1②⑥	3	3④⑤	6
金	1④⑤	2	2③⑥	5

こうつうあんぜん 交通安全のきまり

- 道路は白線の内側やガードレールの中を歩く。
- 道路ではぜったい遊ばない。
- 横断歩道は、一度止まって左右を見て渡る。
- 信号はよく見て「青」になったのを確かめて渡る。
- ななめ横断・とび出しをしない。
- 止まっている車の前・後ろに気を付ける。
- 自転車の二人のりはしない。

通学路地図



より良い学校生活を送るために

充実した学校生活をおくるためには、毎日の生活を安定させることが大切です。
お子さんの生活の様子を次のような観点で見直してみましょう。

1 生き生きと活動できる子どもを育てるために

きちんとした生活習慣を身に付けさせましょう。

- ・子どもの睡眠時間をきちんと確保しましょう。(大人の生活時間に子どもを合わせるのではなく、子どもの生活リズムを作ることが大切です。家族全員で早寝早起きの励行を心がけてください。)
- ・朝食をきちんと取らせましょう。家族一緒に食事をして食事のマナーを身に付けさせることも大切です。特に食事が終わるまできちんと座って食べることや箸や食器の持ち方など、ご家庭でも教えてください。
- ・身の回りの整理が自分でできるようにさせましょう。特に後片付けは大切です。使った物は、あった場所に返す習慣を付けましょう。

2 子どもの心の安定を生み出すために

笑顔で送り出し笑顔で迎えましょう。

- ・見守られている安心感が心の安定を生み出します。
- ・毎日、短時間でもよいのでお子さん一人一人と向き合える時間を確保しましょう。
- ・学校からのお手紙をきちんと読むこと、提出物の期限を守って提出すること、保護者会には万障繰り合わせて出席できるように心がけること等に留意して、家庭では見られないお子さんの姿や情報をつかんでいくことも必要です。親同士のコミュニケーションを密にしていけることも大切です。

3 マナーやルールを守って、仲良く生活するために

正しい言葉遣いと自他の区別をしっかりと身に付けさせましょう。

- ・時と場所、相手に応じた正しい言葉遣いができるようにしましょう。そのために、大人がきちんとした言葉遣いに気を付け、子どもにも「文で話す習慣」を付けることが大切です。
- ・人の心を傷つける言葉・汚い言葉・命を軽視する言葉は厳しく指導し、使わせないようにしましょう。テレビ番組については、影響を考慮して必要に応じて消す勇気をもつことも大切です。
- ・人のもの・公共のもの・自分のものの区別をはっきりつけましょう。人のものを勝手に触ったり、公共のものを勝手にとったり、傷つけたり、落書きをしたりしないことをご家庭でも教えてください。学校には、必要のないものは持ってこないことが決まっています。

4 その他

※ 欠席、遅刻なども含め学校への連絡は、原則、すぐ一着をお願いします。

※ 学校に忘れたものは、平日午後4時45分までにお子さんと一緒にとりに来てください。**お子さんだけの来校や平日午後4時45分以降、休日には安全上学校内へは入れません。**ご承知おきください。